工事名称 虎姫生きがいセンター電話設備改修工事 工事場所 長浜市宮部町 工事期間 契約締結日の翌日より 105 日間 工事概要説明 虎姫生きがいセンターの電話設備の改修工事		工事車輌の出入りについては、危険防止に努めること。又、必要に応じて交通整理員を配置すると共に、近隣家屋に騒音、振動等公害発生のなき様留意し、全般に支障なき様万全の策を講ずること。また、施設運営についても、担当者と協議を行い支障なき様に努めること。	工事範囲及び説明 電 電 気 方 式	幹線用配管配線設備の新設 一式 ○3相3線式210V ●単相3線式210/105V	14 工事範囲及び説明 突針取付けより接地極埋設までの配管配線接地測定を行う。 なお、メーカーの責任施工とし、建築工事とよく打合せの上、施工する。
工 事 期 間 契約締結日の翌日より 105 日間		また、施設運営についても、担当者と協議を行い支障なき様に努めること。	電電気方式	○3相3線式210V ●畄相3線式210/105V	はの、メーカーの負性施工とし、建業工事とよく打占せの工、施工する。
工事概要説明 虎姫生きがいセンターの電話設備の改修工事	20 統括安全衛	翌月ウムタルナなっころなってるなどウムタルが四学なれたし、 / カケーキ またむせーキ 場合のサー		○3163	
	上 告 田 美 教 オ	労働安全衛生法第30条第2項の統括安全衛生管理義務者には、(建築工事 電気設備工事 機械設備工事 對) の請負人を指名する。		姿図・参考品番による ●ケーブル ●電線管(OPE OCPE OPF ●VE ●FEP) Oケーブルラック	施 エ 方 法 JISA4201に準じて施工する。 雷 空 針
!		請負人は、工事別の業者間で互いに連絡をとり、定期的に協議会を行い、工事施工上の調整を図ること。	力 使用電線	●600V-IE ●600V-CE ○600V-CET	all
		また、工事区分の取合について図示あるも、施工時に必要に応じ協議を行い連絡を密にすること。 シンナー等については、工事現場に放置することなく、保管を厳重に行い盗難を防止すると共に、保管数量に	線 設 設		使用導線
	の保管管理	ついても作業前、作業終了後の確認等確実な管理を行うものとする。	備		
※該当工事には適用欄に〇印を附す。	_ 23 ブロンの回	冷媒にフロンを使用している機器の撤去においては、メーカー等によりフロンガスを全量回収し、大気放出を しない処理を行うこと。また、施工に当たっては特定フロンを使用した材料、工法を用いないこと。	工事範囲及び説明 4 工事範囲及び説明	照明器具の撤去・新設 一式	
B		請負人は、工事実績情報(CORINS)の登録を行い、(財)日本建築情報総合センター発行の「工事カルテ受領書」	電 施工方法 灯 使用電線	●天井内コロガシ ●電線管(○CPE ●GP ●VE ●FEP ●PF) ●ケーブルラック ●600V-IE ●600V-CE ●600V-EEF	15 15
1 高(低)圧引込設備 対設 改修 解体 1	_ O作成登録 25 施工体制点	の写しを提出すること。 「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」により、請負者は市担当者が行う施工体制点検を受	・ 使用電線 コ 照明器具	●600V-IE ●600V-EEF 姿図・参考品番による	日 施 エ 方 法
2 受変電設備 3 電灯・動力幹線設備	検	けなければならない。また、指摘ある施工体制の不備は速やかに是正し、担当者に報告すること。 請負人は電波法を遵守し、不法無線局を搭載した工事車両を使用しないものとする。また、現場において不法	セー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	姿図・参考品番による	発 使 用 電 線 で 機 器 仕 様 別記仕様書による。
4 電灯・コンセント設備	両の電波法	無線局を搭載していると疑わしい車両を確認したときは、速やかに監督職員にその旨を報告する。	ト 設 備		設即管材料
5 動 力 設 備 6 拡 声 設 備	の遵守 ※ 27 過積載の防	請負人は過積載等の違法運行防止を図るため、道路交通法を順守する旨を記載した施工計画書を提出し徹底を	工事範囲及び説明	動力設備までの配管、配線とする。	
※ 7 電話 設 備 ○ 電話交換機の更新工事 8 電気 時計表示設備		を図ること。 工事施工途中において、適宜中間技術検査を実施する。	5 電 気 方 式	○3相3線式210V	
9 情報通信設備	20 投票検査 ※ 29 施工上の留	工事施工返中において、適宜中間技術検査を実施する。 イ 電線管について、図示ない限り屋内露出配管はねじなし電線管(E管)、屋内いんぺい配管は合成樹脂製	動	〇ケーブル 〇電線	
10 テレビ共視聴設備 11 自動火災報知設備	意事項等	可とう電線管(PF管)、屋外露出配管は薄鋼電線管(CP管)、屋外埋設配管は波付硬質ポリエチレン管(FRP管)を使用する。なお、高圧配線の地中埋設配管については、ポリエチレンライニング電線管(PE管)とす		O600V EM-CE O600V EM-IE O600V EM-CET O600V VVR	
12 ガス漏れ警報設備		న .	備		
13 防火戸自閉設備	般	ロ 図示ない限り配線器具プレートは新金属製またはステンレス製とする。 ハ スイッチで多数ある場合には監督職員と協議し、ネームスイッチを使用する。	 工事範囲及び説明		
15 自 家 発 電 設 備		ニ 建物EXPJ部分及び機器接続箇所に使用する可とう電線管は、ビニル被覆付きとする。	6		
		ホ 照明器具は省エネ型(低消費ランプ、巻線鉄心材料を改良した低消費安定器)器具及び公共施設用照明器 具とする。	拡 施 工 方 法	○天井内コロガシ ○電線管(○CPE ○PF) ○ケーブルラック	
		へ 将来用予備空配管には、ビニル被覆鉄線(1.6mm)を入線し、名札を取付ける。	声 使用電線	OEM-IE OHIV OHP OMVVS OAE	使用機材製造者指定
		ト プルボックスは工場製作品を使用する。 チ 図示ない限り露出配管は、全て塗装する。(機械室、電気室内の塗装 要・否)	設機器仕様	姿図・参考品番による	本工事に使用する機器材料は、下記に指定する製造者のものを使用のこと。ただし、同等品を使用する場合には、監督員の承諾を得る
別途工事		(EPS、共同溝内の塗装 要・否) リ 露出配管を行う場合は、施工前に素地ごしらえ(エッチングプライマー等)と下塗りを行い、配管施工後	ν #		のこと。 適用 機 材 名 製 造 業 者
		り、露出配管を行う場合は、他工制に素地としらえ(エッテングフライマー等)と下塗りを行び、配管他工後に仕上塗装を行う。	※ 工事範囲及び説明	電話交換機の更新、各子機への配管、配線、機器取付け、調整までとする。	適用 機 材 名 製 造 業 者 ※ 電 線 JIS規格等適合品製造者
		ヌ 機器据付・設置については、「建築設備耐震設計・施工指針」に準ずる。 ル 当該工事において、既設配管・既設埋設配管があった場合は、監督職員の指示により迂回等の工事を行い、	7		※ ケ ー ブ ル JIS規格等適合品製造者 ※ 電 線 管 JIS規格等適合品製造者
1. 図面及び仕様書に記載されていない事項は、すべて、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書及び公共建築		軽微なものは本工事内とする。また、撤去工事は、特に既設配線の行先を調査確認の上、安全に処理する。	電 ※ 施 エ 方 法		※ 同上付属品 JIS規格等適合品製造者
改修工事標準仕様書、公共建築設備工事標準図の最新版による。	日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	「再生資源の利用の促進に関する法律」(リサイクル法)に定められている「再生資源利用計画書(実施書)」 および「再生資源利用促進計画書(実施書)」を指定日までにFDにて提出のこと。	※ 方 式	○電子ボタン式 ●電子交換式○CCP(市内 C C P ケーブル)●EBT(電子ボタン電話用ケーブル)	※ ビニル電線管 JIS規格等適合品製造者 ※ 同上付属品 JIS規格等適合品製造者
No 名 森 構造 階数 延面積(㎡) 棟数 備 考	※ 31 工事用排水	ノッチタンク等の配置により、濁った水等を敷地外に排水することのないよう処理すること。	設	○EM-CPEE(市内対ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル)	※ P F 管 JIS規格等適合品製造者
2	※ 32 騒音振動の 防止	低騒音型、低振動型建設機械指定要領に基づき指定された建設機械を使用すること。	 	○PE-V(構内ケーブル) ○EM-TIEF(屋内用通信電線)	※ 同上付属品 JIS規格等適合品製造者 ※ F E P 管 JIS規格等適合品製造者
3	⊣	本工事については「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)」および滋賀県の実施に関	※機器仕様	姿図・参考品番による シャン カルス サイン マン・カン・カン・カン・カン・カン・カン・カン・カン・カン・カン・カン・カン・カン	※ 同上付属品 JIS規格等適合品製造者
5		する指針を遵守し施工すること 施工にあたっては、本工事にかかわる関係官公庁、電力会社当に関する一切の申請・協議書類作成ならびに手	工事範囲及び説明 8	主装置より子機に至る配管、配線、機器取付け、調整までとする。	気中開閉器 大垣電機 エナジーサポート 戸上電機 日本高圧電気 パナソニック 三菱電機 ガス開閉器
	※ 35 仮設電力料	続きを遅滞なく行うこと。また、それに必要な費用はすべて請負者の負担とする。 本工事に必要な仮設電力、ガス、水道等の引込工事費、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日まで原則と	電 施工方法 気 使用電線	EM-IE 芯ビニルコード	避雷器 音羽電機 日本高圧電気 戸上電機製作所
	料金等	として請負人の負担とする。	計機器仕様		高 圧 開 閉 器 大垣電機 東芝 戸上電機 日本高圧電気 パナソニック 三菱電機 高 圧 遮 断 器 大垣電機 東芝 戸上電機 日本高圧電気 パナソニック 三菱電機
<u> </u>		等 イ 長浜市現場代理人の常駐に関する運用規定に従い現場代理人を指名し届けること。 ロ 現場代理人は監督員に請負人との直接的な雇用関係の確認出来るもの(健康保険証の写し等)を「現場	宗 設 設		変 圧 器 愛知電機 東芝 日立製作所 富士電機 パナソニック 三菱電機 コンデンサ 東芝 日新電機 日立製作所 富士電機 パナソニック 三菱電機
項目 特記事項	項	代理人等届」に添付しなければならない。また、変更が生じた場合は速やかに「現場代理人等変更届」	1角		コンテンサ 泉之 日制電機 日型製作所 富工電機 バブノニッケ 三変電機 キュービクル 大正電機 名神電機 内外電機 新岩村電機 日東工業 新愛知電機
一般共通事項の扱いは、※印を付したものを適用する。 適 用 項 目		を提出し同様の確認を受けなければならない。 ハ 主任(監理)技術者も同様の確認を受けなければならない。	工事範囲及び説明 	新設HUBキャビネットから配管、配線、無線LAN機器の取付、設定、調整までとする。	配分電盤 名神電機 大正電機 内外電機 新岩村電機 日東工業 新愛知電機等 配線用遮断器 東芝 日幸電機 日立製作所 富士電機 パナソニック 三菱電機
※ 1 施工基準 イ 本工事は、工事請負契約書及び同約款を遵守し、本特記仕様書、図面及び共仕により完全に施工する。		ニ 現場代理人と主任技術者または監理技術者を兼ねることができる。	9 施工方法	〇天井内コロガシ 〇電線管(〇CPE OPF) 〇ケーブルラック	照 明 器 具 パナソニック 三菱電機照明 日立照明 岩崎電気 日本電気 東芝ライテック
なお、上記相互間に相違のある場合の優先順位は記載の順序とする。 ロ 必要な関係諸官庁への申請手続き等は、全て請負人の負担とする。		ホ 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間 1. 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等	使用電線 情	○EM-UTPO. 5-4P(CAT-5e) ○屋外用EM-UTPO. 5-4P(CAT-5e)	配線器具 東芝ライテック パナソニック 三菱電機 放送機器 SONY TOA 日本ビクター パナソニック ユニペックス
ハ 本図は工事の大要を示すものであるから、詳細位置等については監督職員と打合せの上、その指示に従い 施工する。		が開始されるまでの期間)については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。 2. 工事請負契約書(以下「契約書」という)第28条第1項の規定に基づく完了した旨の報告を受け、完了		〇別紙(〇機器姿図 〇機器リスト)による。	※ 電話装置 NEC 日立 OKI
ニ その他関係諸法規に基づき完全に施工する。		確認した翌日から契約期間満了までの期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への	信 1 ¹⁰⁰ fif 12 1 ¹⁰⁰ 設	〇州県 (〇城神安国 〇城神 ケスト) による。	時 計 インターホン
※ 2 監理指針 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修電気設備工事監理指針(最新版)に準ずる 3 施工監理チェ 施工に際し、施工手引き書である電気設備工事施工チェックシート(一般社団法人公共建築協会平成28年度版)		専任を要しない。 「産業廃棄物収集運搬車」の表示及び書面備え付け確認のため、証拠写真を提出すること。	備		表 示 器
ックリストに従う。		設計図書に明記なくとも機能上、構造上当然必要と認められる軽微な変更及び追加工事については、請負金額			テレビ共聴機器 DXアンテナ 日本アンテナ マスプロ電工 パナソニック 防犯カメラ機器 パナソニック TOA 日本ビクター 三菱電機
※ 4 完成図 竣工時に完成図を作成し、2部焼付製本の上、原図共提出する。(CADデータ共) ※ 5 工事写真 区 分 分類・規格 撮影枚数 部数(ネガ1枚に付) 備 考		の増減対象としない。 長浜市の発注する建設工事等における暴力団員等による不当介入の排除について	工事範囲及び説明 10	既設端子盤より末端整合器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。	火災報知機器 ニッタン 能美防災 ホーチキ パナソニック ガス漏れ警報器
着工前 カラー・サービ、ス 3 (5) 7 3 状況によりつなぎ写真 工事中 カラー・サービ、ス 1 必要に応じ		(「不当介入に関する通報制度」の徹底について) 1. 請負者(請負人又は受注者)は、暴力団員等(暴力団の構成員及び暴力団関係者、その他市発注工事等に対	テレート施工方法	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	防火戸自閉機器
		して不当介入をしようとするすべての者をいう。)による不当介入(不当な要求又は業務の妨害)を受け	世 横 用 電 線	OEM-S-5CFB OEM-S-7CFB	避 雷 針 一 日家発電機器 オジィワ 日本車輌製造
定期提出 カラー・サービス 3・5・7 2 月末報告用 完成写真の撮影場所は監督職員の指示による。工事写真は全て工事写真帳に貼付け提出する。		た場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとと もに、捜査上必要な協力を行うものとする。	視 機 器 仕 様 聴 電界強度測定	姿図・参考品番による 施工前に測定し、各局毎の電界強度測定値を提出する。	コンクリート柱 JIS規格等適合品製造者
写真撮影は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方」に準ずる。		2. 請負者は前項により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書(別紙様式1号)により	設備		マンホール蓋 国土交通省型 ハンドホール 国土交通省型
※ 6 技術管理 請負人は、建設業法で定める専任の技術者の任命を行い、現場に派遣し、技術管理に当ると共に建築主体工事、機械設備工事、その他関連工事についてその施工者と綿密な連絡をとり全工事に支障なきよう施工する。		所轄警察署に届け出るとともに、監督職員に報告するものとする。 また、請負者は、以上のことについて、下請負人(再委託の協力者を含む)に対して、十分に指導を行う	ин	アンテナ位置は建築意匠、強度等を考え監督職員と協議する。	
※ 7 下請業者機 各種下請業者、機器材料等県内で供給できるものについては、極力県内業者、県産品を選定することとし、製		ものとする。			
材等の選定 品等は特記されたものまたは同等品以上とする。ただし、同等品以上とする場合は、監督職員の承諾を受ける。 8 検査 請負人は完成検査前に主任技術者の竣工検査を受け合格すること。		3. 請負者は、暴力団員等による不当介入を受けたことが明らかになり、工程等に被害が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。	工事範囲及び説明	既設自火報回路より末端感知器までの配管配線器具取付け、調整までとする。 資格者による責任施工とし、所轄消防署と協議の上、完全に施工する。	
(試験記録等提出)				なお、図示なくも建築構造上取付けの必要が生じたときは、監督職員の指示に従い本工事において	
8 検査合格書 各種検査を必要とするもの、責任施工のもの等は、各合格書または保証書及びその写し各一部を提出すること。等 なお、責任施工のものは、請負契約者、施工下請業者、材料製造所連名書とする。			動	取り付ける。	
10 建築工事と コンクリート部分の梁・壁・床の貫通部補強及び仕上部分の軽量鉄骨天井下地、同壁下地の開口部補強は建築 の取合い 工事とするも事前に施工図を作成し、監督職員、工事業者承認の上とする。			び 施 エ 方 法 報 使 用 電 線	○天井内コロガシ ○電線管(○CPE ○PF) ○ケーブルラック ○IV ○HIV ○HP ○AE	
※ 11 既存設備関 施工に際し、既設内容、取合いをよく調査すると共に既存施設の担当者と十分協議を行い、その機能を低下せ		目 特記事項	知機器性様	姿図・参考品番による	
係	工事範囲及	なび説明 	備		
※ 13 建設副産物 請負人は、建設副産物適正処理推進要綱を遵守し、建設副産物の発生の抑制および再利用の促進に努めること。					付近見取図
│ の適正処理 │ ※│ 14 産業廃棄物 │ 請負人は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律準じ、マニフェストシステムにより的確に実施することとし、	1 電気	I	工事範囲及び説明	受信盤より末端感知器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。	
の処理等事前に監督職員に施工計画書を提出し、承諾を得ること。	低 使 用	電線 O6kV CV O6kV EM-CET O600V EM-CET O600V EM-IE O0E ODV	12	メーカー責任施工とし、所轄消防署と協議の上、完全に施工する。なお、図示なくも建築構造上	
15 発生材の処 引渡を要するもの: 理	上 日 日 日 日	金 ○要 ○不要 ●完成検査前に主任技術者の竣工検査を受け合格すること。	ガース	取付けの必要が生じたときは、監督職員の指示に従い本工事において取り付ける。	
(16 石綿含有建 1. 石綿障害予防規則および大気汚染防止法に基づき、石綿に係る事前調査結果の報告(石綿事前調査結果報 サの事前調 5 4、スティ第を利用)を行うこと (報告集・労働其進監督業 周環境事務所)	込 設	(測定記録書提出)	漏		王事場所
材の事前調 告システム等を利用)を行うこと。(報告先:労働基準監督署、県環境事務所) 査制度 2. 調査結果は公衆の見やすい場所に作業開始前に掲示すること。	1/fi		警	EM-IE EM-AE EM-CPEE	The state of the s
掲示板サイズ : A3サイズ (42.0cm×29.7cm) 以上 3. 監督職員に調査の結 銀 を報告し、設計図書と内容が異なる場合は協議を行うこと。	工事範囲及	カナパミ台 FIB	横 機 器 仕 様		
3. 監督職員に調査の結果を報告し、設計図書と内容が異なる場合は協議を行うこと。 4. その他	上手範囲及	k U อมเทา			虎姫生きがいセンター
調査範囲 ●当該施工範囲 ○図示 貸与書類 ●建設当初図面 ○石綿調査報告書	電 気	方 式 1次側 3相3線式6,600V 2次側 3相3線式210V、単相3線式210/105V	工事範囲及び説明	連動制御盤より末端感知器・自閉器具までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。	
17 保険等 請負人は、工事目的物に付する工事保険や労働災害保険及び第三者への対人賠償、対物賠償の損害を保証でき	受形	式 ○屋内型キュービクル ●屋外型キュービクル ○フレーム組立開放型	工争配因及い説明 13	理動制御盤 より未端感知器・目閉器具までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。 なお、メーカーの責任施工とし、建築工事とよく打合せの上、施工する。	市立虎姫学園
る保険に加入し、その証書の写しを監督員に提出すること。 また、工事中に万一事故が発生した場合は、速やかに監督員に連絡すること。	変配電	盤 ●高圧配電盤 ●低圧配電盤 ●コンデンサ盤 別紙による。	防		
18 監督職員事 規模 ・1号 ・2号 ・3号 ・4号 ・5号 ・設けない	電 ゑ だ 設 母	線 ●KIP ○PDC ○銅棒			The state of the s
務所 備品 机、いす、書棚、黒板、製図板、ゴム長靴、雨がっぱ、保護帽、請負者加入電話の子機、衣類ロッカー、		予備品 ○電力ヒューズ(各1組) ●フック棒 ●完成検査前に主任技術者の竣工検査を受け合格すること。	自	EM—IE HIV HP EM—AE	県立虎姫高等学校
冷暖房機器、消火器等監督職員の指示による。	1 1				The state of the s

長浜市 NAGAHAMA

虎姫生きがいセンター電話設備改修工事

 DARAWING NAME
 No.
 12142300

 電気設備工事特記仕様書
 E
 1

 3
 3

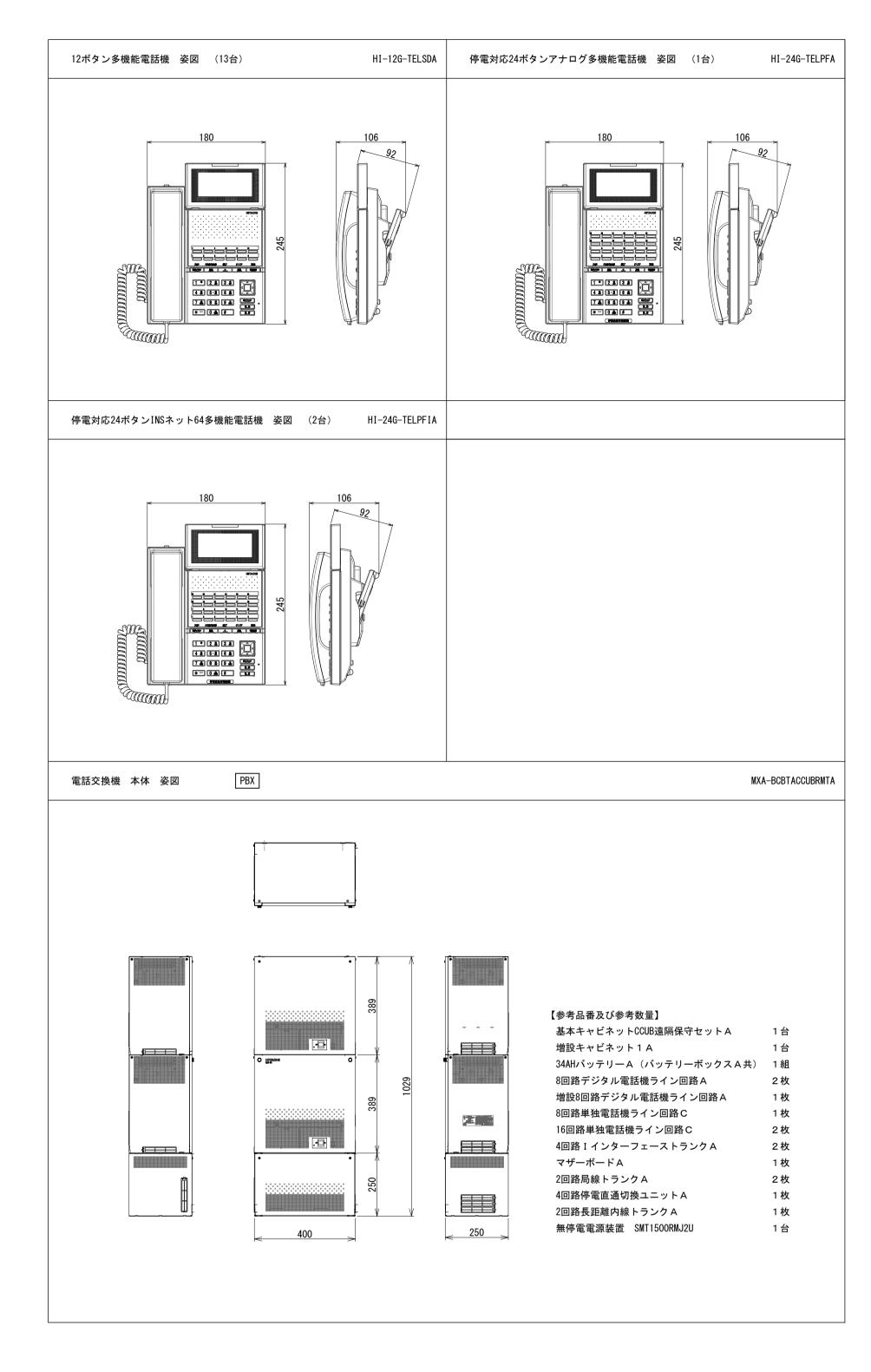
電話交換設備仕様書

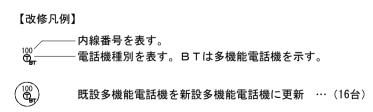
(1) 本工事は、有線電気通信法、電気通信事業法に定める端末設備等規則に基づき施行すること。 (2) 本工事に必要な日本電信電話(株)等の申請手続きは、全て請負者が代行して行うこととする。

(3) 本工事の完了は、据付工事完了後監督職員の立会検査合格後引き渡しするものとする。

1. 一般事項

```
2. 機器構成
     (1) 電子交換機
     (2) 電源装置
     (3) 多機能電話機
     (4) 一般電話機(既設再用)
3. 機器仕様
  3-1 日立電子交換機(MX-01)
     (1) 交換方式
          制御方式 蓄積プログラム制御方式
          通話路方式 時分割PCM方式
          応答方式 ストレートラインDI方式 分散応答方式 ダイヤルイン方式
               ダイレクトインダイヤル方式、ダイレクトインライン方式
     (2) 処理装置
          64ビットRISCプロセッサ
          主記憶装置 DDR2-SDRAM(512byte)
          バックアップメモリ SDカード(512byte)
          保守ポート LAN/RS-232C
     (3) トラフィック容量
          6HCS/内線
     (4) ダイヤル条件
          DP ダイヤルスピード 10±0.8PPS
                        20\pm1.6PPS
                インパルスメーク率 33±3%
          ΡВ
               P B信号
     (5) 内線線路条件
          直流抵抗 HI-「12」G-TEL「SDA」 単独:45Ω マルチ:15Ω以下
          直流抵抗 HIー「24」GーTEL「PFA」 単独:40Ω マルチ:10Ω以下
          直流抵抗 HI-「24」G-TEL「PFIA」 単独:40Ω マルチ:10Ω以下
          漏洩抵抗 20KΩ以上
     (6) 環境条件
          周囲温度 0~40℃ 自然空冷
          相対湿度 10~90% 結露なき事
     (7) 入力電源
          AC100V±10V (50/60Hz)
     (8) 収容回線数
          機器構成一覧
                                種別
                                                搭載
                                                      実装
                                                      29 FAX含む
                     一般内線回路
                                                40
                    長距離内線回路
                     多機能回路
                                                24
                                                      16
                     アナログ回路
                                                      2
                     ISDN回路
     (9) 機能
          システム短縮ダイヤル
                            可変不在転送
                                              ダイヤルイン
                            自己保留
                                              ダイレクトインライン
          可変短縮ダイヤル
                            依頼発信
                                              内線代表
          MFT漢字表示
          コールピックアップ
                            ラインロックアウト
                                              特定地域市外制御
          フルコールバックトランスファ
                            保留音送出
                                              局線特番規制
                            市外制御
                                              3 分予報音
          ドアホン接続
          ハウラー音自動送出
                            サービスクラス1回線単位設定
                                              ページング
          グループ着信
                            内蔵スケージューラ
                                              その他基本機能
     (10) 構造
          交換機本体 床置キャビネット型
     (11) 保守性
          ライン/トランク系パッケージの活線抜き差しが可能な事
  3-2 電話機
     (1) 多機能電話機
          局線釦12個若しくは24個(着信ランプ7色)、発着信履歴各30件
          ダイヤルモニター、日付、時刻表示、補聴器対応ハンドセット
          ワンタッチ機能釦(保留、短縮、オンフック、再ダイヤル、転送、フッキング、不在、代理応答)
          電子電話帳(3番号/500宛先)、省電力モード、電話機パスワードロック、抗菌対応ハンドセット
  3-3 電源装置(交換機本体と一体形)
          整流器 BCBT用 入力 AC100V 定常電流 2A
                      出力 DC24V±10% 5V±10%
                整流方式 単相全波整流スイッチング方式
          3 時間停電補償
  3-4 機器据付調整工事
          下記とする。
          (1) 機器据付調整
          (2) 電話機取付工事
          (3) 総合試験調整
4. その他
  (1) 本事業内容により関係官公庁への許認可申請、届出、報告等の手続きの必要がある場合には、書類作成および手続き等は、受託者の負担により受注者が代行するものとする。(NTTへの回線手続きも含む)
  (2) 本事業中の危険防止対策を十分に行い、労働者への労務災害の発生が無いよう努めること。
  (3) 資材置場、資材搬入路、仮設事務所などについては、当市と十分協議し、他への支障が生じないよう計画し、実施すること。
      また整理整頓を励行し、火災、盗難などの事故防止に努めること。
  (4) 他の設備、既存物件の損傷、汚染防止に努め、万一損傷や汚染が生じた場合は、受託者の負担で速やかに復旧すること。
      また、来庁者および職員等に怪我等の被害を与えた場合については、受託者の責任にて誠意をもって対応すること。
  (5) 発生した撤去材および交換部品等は、当市が指示した場所に整理整頓して保管し、受託者にて適正に処分を行うこと。
  (6) 当システムは既設設備を流用する為、事前に充分現場確認や運用を把握し、切り替え工事においては業務に差支えなくスムーズに工事を行うこと。
```



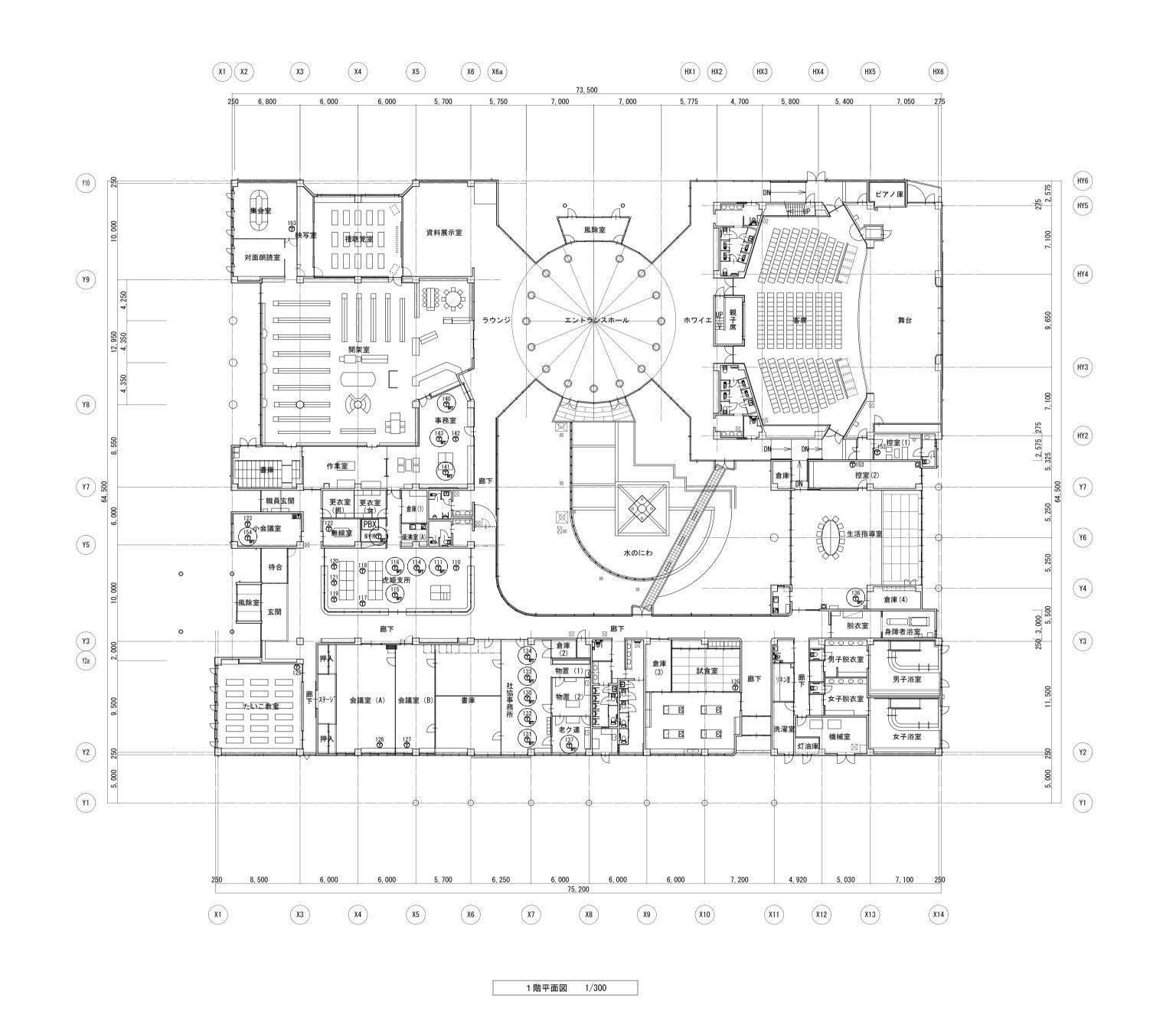


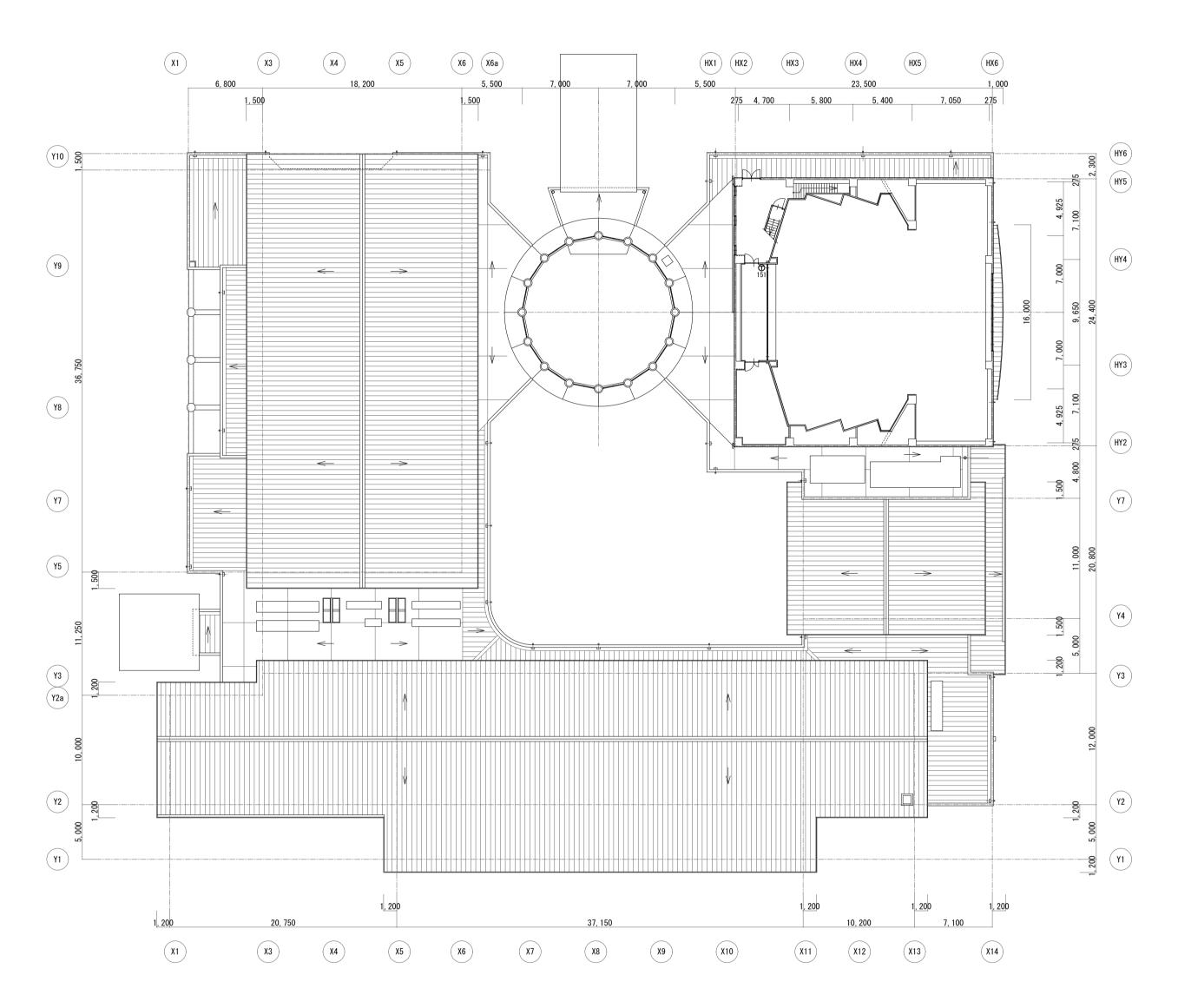
※凡例指示の無き電話機は既設流用とする。



LEDARAWING NAMEN虎姫生きがいセンター電話設備改修工事電話設備仕様書・機器姿図E

12142306





2階平面図 1/300

長浜市 NAGAHAMA

 DARAWING NAME
 No.
 12142306

 各階平面図
 E
 3